クリシュナさん情報

　　　　　　　　　ネパールのSLC（高校卒業資格試験）　　　　　　　2015.6.26

ＳＬＣ参加者405,000人　（合格率47％）

失敗した213,000の内77％が算数（数学）に失敗している。

子どもが失敗するほかの科目は理科。理科に失敗する子は156,063人

理科の失敗は教材がないためです。今年全員失敗した学校数は221校です。このうち26が私立学校。ＫＴＭ市内は8校　Surkhet郡とBanke郡は9校の学校が0％合格です。

合格率のトップの郡はBhaktapur。87.74％。5,309人試験参加者。

２番目の郡はMustang 86.57％。Lalitpur郡は３番目です。合格86.32％

一番弱い郡はKhotangです。3,653人のうち601人だけ合格。14校の学校は0％です。

２番目に弱い郡はDailekhです。4,564参加者。合格者は934合格。5校の学校0％です。

**理由**

基礎レベルが良くない。理解させて指導する方法は行われてない。

Trainingで学んだ事も教室でいかされていない。

子どもにやる気を持たせてない。課題は先生の指導の仕方です。

復習の時間がすくない。教科書を終わらせることだけに夢中になっているから。

先生は優秀な子だけを優先して理解力が低い子の対応が改善されていない。

［Kantipur Daily News 24 june］

今から10年前に１年生に入学した子供数1,441,460人

このうち10年生まで学校継続した子達の数はこれの28.11％

つまり72％の子たちは途中で学校を辞めている。10年生まで勉強できた28％のうちの47.43％が合格です。計算すると10年前に１年生に入った子の13.33の子だけSLC合格しています。

来年からＬＳＣで落第システムがなくなるがそれにしても７割の子達は10年生以下の時に退学してしまう問題はこのまま残ります。ですからＳＬＣの合格率よりも10年生までに学校をやめてしまう生徒のことについて議論する必要がある。